



国際アーサー王学会日本支部
2011年度 年次大会
プログラム

共催 中央大学人文科学研究所 研究チーム
「英雄詩とは何か」(主査: 福井千春)
「アーサー王物語研究」(主査: 渡邊浩司)

と き: 2011年12月17日(土)
と ころ: 中央大学駿河台記念館 280号室

- 12:15 受付開始
12:45 開会の辞 支部長 高宮 利行(慶應義塾大学名誉教授)
- 12:50 ブリストル大会発表報告 (司会) 高橋 勇(慶應義塾大学)
『メリアドール』と「文化移転」の主題 佐佐木 茂美(明星大学名誉教授)
「“not semly”(SGGK, 348): *Sir Gawain and the Green Knight*
における英雄像の〈転身譜〉 河崎 征俊(駒澤大学)
「La figure du chasseur dans *Guillaume d'Angleterre*
et les romans de Chrétien de Troyes」 小沼 義雄
- 13:50 質疑
- 14:10 研究発表 (司会) 高宮 利行
「ウェールズ文学におけるゴーヴァン像——Gwalchmai」
Natalia Petrovskaia(ケンブリッジ大学博士課程)
「Saga af Tristram ok Ísodd 再考」
林 邦彦(尚美学園大学非常勤講師)
——休憩——
- 15:50 野口俊一先生追悼シンポジウム「マロリーとその伝統」
「マロリーとピーター・ヘイリン
——16世紀のアーサー王物語受容の一断面」 高宮 利行(兼・司会)
「故野口先生の仕事を辿る——マロリーのテキストに残された
書き込みを読む」 向井 毅(福岡女子大学)
「The Editor at Work: Joseph Haslewood's Edition of Malory (1816)」
不破 有理(慶應義塾大学)
「MS HM 136 and Caxton's 1480 Edition:
Possible Textual Development of the *Chronicles of England*」
高木眞佐子(杏林大学)
- 17:20 支部総会 (議長) 高宮 利行
17:50 閉会の辞 副支部長 篠田 勝英(白百合女子大学)
18:00 懇親会 於・ポンヌフ(駿河台記念館 1F)
- 

☆中央大学駿河台記念館へのアクセス



- 交通案内
- ・JR 中央・総武線 御茶ノ水駅下車、徒歩3分
 - ・東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅下車、徒歩6分
 - ・東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅下車 (B1 出口)、徒歩3分
 - ・都営地下鉄新宿線 小川町駅下車 (B5 出口)、徒歩5分

注意事項

1. 支部年会費（3,000 円）の納入状況は受付でご確認ください。なお会費は受付でもお支払いいただけます。
2. 会員の皆様には事務費として 1,000 円を受付にて申し受けます。（※但し学生および非会員は無料）
3. 喫煙は所定の場所をお願い致します。
4. 会場への交通については案内図をご覧ください。
5. 発表者、司会者、講演者の控室は会場と同室になります。
6. 懇親会参加者は会費（6,000 円）を受付でお納めください。
（※但し学生 4,000 円）
7. 大会に関するお問い合わせは学会事務局までお願い致します。